



Rotary



週報宇佐



孔雀文馨



RI会長
ゲイリーC. K. ホアン



第2720地区ガバナー
小山 康直



宇佐ロータリークラブ会長
臼 杵 確



陵王面

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19
トキハインダストリー長洲店2F
TEL (0978) 38-1112

会 長 臼 杵 確
幹 事 佐々木 正 博
編 集 竹 田 豊

4月は雑誌月間

本日のプログラム (4月30日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 竹田 豊会員
6. 出席報告

5月のプログラム予定

- 7日 内部卓話 辛島光司会員
- 14日 内部卓話 PETSと地区研修協議会の報告
- 21日 内部卓話 松永忠昭会員
- 28日 内部卓話 岩井謙次会員「50周年に向けて」

第2347回例会 平成27年 4月23日 の記録

- 🔊 開会点鐘
- 🔊 ソング それでこそロータリー
- 🔊 ゲスト 糸永勇司ガバナー補佐(宇佐八幡RC)、麻生 哲氏 (宇佐2001RC)
- 🔊 ビジター 安田雅豊氏 (中津中央RC)、采原 弘氏 (宇佐八幡RC)

会長の時間

臼杵 確会長

コンビニの進化について

コンビニの食の開発力が存在感を増してきています。特にセブンイレブンのそれには目をみはるものがあります。その影響か、100円コーヒーではコーヒー専門のスターバックスがコンビニ対策もあり日本法人を本社に吸収され、最近では100円ドーナッツでドーナッツ専門店を戦々恐々とさせています。やはり100円コーヒーがヒットしたことが大きいと思いますが、実はこのコーヒーへのチャレンジは30年目、5度目の挑戦だったということをご存知でしょうか？

1980年代はサイフォン小分け式

1988年は入れたてドリップ

1990年代はカートリッジ式

2002年はバリスターズカフェ

2011年にセブンカフェ

と失敗してはチャレンジを行ってきました。

今回はセルフ式ドリップコーヒー「SEVEN CAFE (セブンカフェ)」を開発するために、コーヒーマシン開発、コーヒー豆調達、焙煎といったところを、日本を代表する企業で開発チームを発足させ、現在コー

USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局

〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内

TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

ヒー豆焙煎は、東日本はAGF、西日本はUCC上島珈琲が担当しているそうです。

さて缶コーヒーメーカー目線で見ると、コンビニでの缶コーヒー販売額のウエイトは大きいはずですが。セブンイレブンが全国で約17500店舗、ローソンが約11600店舗、ファミリーマートが約11300店舗、国内総店舗数は約55000店舗です。しかし缶コーヒーメーカーも巨大な販売網を持ったコンビニが提案してくるものを受け入れないわけにはいかず、最初は缶コーヒーのPB化（コンビニオリジナル）としてパッケージを変えての販売が始まり、そして現在の入れたてのコーヒー販売に販売量を奪われています。それでも先に話したコーヒー豆焙煎という部分は死守しているというところでしょうか。

そして今回の5度目のチャレンジである100円コーヒーの大ヒットは実は当の本人たちにも予想外の大ヒットだったそうです。この成功の裏にはやはりスターバックスの存在が大きいのではないかと思います。これまでの日本のコーヒー文化を一気に身近にしてくれた。このタイミングがこの躍進のポイントだと感じます。

原価率も巷でささやかれています、このコーヒーによって来店数と売り上げは伸びているようで、つぎのチャレンジはイトインコーナーや飲食サービスの充実に力をいれるようです。

実は私も数年前からコーヒーのマイブームが起こっていて、色々な豆を試して今愛飲している豆にたどり着きました。事務所にいるときは一日数杯、豆からガリガリとひいて藤岡弘バりにドリップしています。

知人や取引先が来ると店主自ら豆をひいてお出ししていますので近くをお通りの際はお寄りください。ちなみに当店のコーヒー一杯の価格は0円ですが、あとで高くつくかも知れないことを付け加えさせていただいて会長の時間とさせていただきます。

幹事報告

佐々木正博幹事

1. 来信

1) 日本ロータリー親睦ゴルフ 北海道大会のご案内

2. 例会変更

中津平成RC : ①5/7(木) 19:00～「割烹嘉乃」に変更；
拡大クラブ協議会の為 ②5/21(木) 「いずみの園
サマリア館」に変更；職場例会の為

<休会>

別府RC(5/1)、別府東RC(5/28)、大分南RC(5/1)、
大分キャピタルRC(4/29、5/6)、大分RC(5/26)

◎日出RC、別府東RC、大分RC、大分南RC

大分1985RC、大分臨海RC、大分東RCの5月例会
変更の確認は事務局まで。

3. 週報受理 なし

4. 理事会報告

- 5月のプログラムについて承認いたしました。
7日 内部卓話 辛島光司会員
14日 内部卓話 PETSと地区研修協議会の報告
21日 内部卓話 松永忠昭会員
28日 内部卓話 岩井謙次会員「50周年に向けて」

5. お知らせ

- 出欠の回覧を致します。
①5月4日～8日 スービックRC来訪について
②中津中央RC40周年(5/30土)
- 本日例会終了後、社会奉仕委員会を開催致します。
委員の方はお残り下さい。
- 4月27日(月) 19時より「ちよせ」にて国際奉仕委員会を開催致します。(スービックRC来訪について打合せ)

6. 欠席連絡

河村正一会員(MU済)、藤林鋭司会員(MU済)
本庄伸子会員、米澤哲也会員

7. 本日の当番

磯永喜八郎会員、岩井謙次会員

ガバナー補佐挨拶

大分第2グループガバナー補佐 糸永勇司氏

皆さんこんにちは。4月5日の大分第2グループIM大会では多数の方にご参加いただきありがとうございます。おかげさまで無事に終わることができました。



今年度から2720地区としてIT関係に力を入れようと思われてきております。時代の流れとしてはそのような方向でございますので、ぜひタブレット等を使った新しいクラブの活動にもチャレンジして頂きたいと思っております。

中津中央ロータリークラブ 創立40周年記念祝賀会のご案内

実行委員長 安田雅豊氏

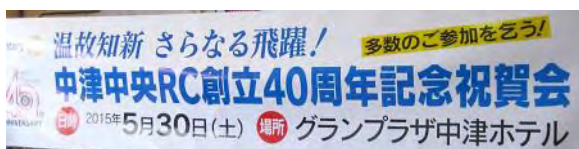
◆日時：5月30日(土)

受付16:30～、点鐘・開会17:30

祝宴18:00～

◆場所：グランプラザ中津ホテル

多くの登録をよろしくお願いいたします



委員会報告

◎社会奉仕委員会

末宗為十委員長

今日の週報にも写真が載っていますが、4月18日土曜日に花壇の手入れに参加してくださった皆様、大変ありがとうございました。



それから本日例会後に、図書寄贈について社会奉仕委員会を開催いたします。10分程度ですので委員の方はよろしくお願いいたします。

◎国際奉仕委員会

竹田 豊副委員長

4月27日(月)19時より「ちよせ」にて国際奉仕委員会を開催いたします。スービックRC来訪の打ち合わせをしますので、委員および出迎えや観光等に参加される方はご出席よろしくお願いいたします。



スマイルカード

石部幸二委員長

糸永勇司ガバナー補佐：4月5日の地区IM大会では大変お世話様になりました。おかげさまで無事終了することが出来ました。ありがとうございました。

臼杵 確会長：糸永ガバナー補佐、おいでいただきありがとうございます。／麻生様、本日は卓話宜しくお祈りいたします／斉藤青少年奉仕委員長、ビーチクリーンアップおつかれ様でした。参加できなくなってすみません。

末宗為十会員：4/18(土)早朝より花壇の草取りに参加された会員の皆様、大変お世話になりました。

是永潤一会員：麻生哲様、ようこそ宇佐R.Cへ。卓話よろしくお祈りいたします。

藤本博和会員：末宗さん昨日はありがとうございました。／麻生先生卓話よろしくお祈りいたします。／職業奉仕のため早退致します。

宮本順二会員：今月28日でワンユニティーが5周年になりました。お世話になった両親とおば様夫婦と今日お祝いします。／大分は駅ビルがオープンして都町も人が出ていません。ここは一つ宇佐RCのメンバーが都町に出てみませんか。

川端克弥会員：先日のフラワーロード花壇の整備に多くの参加ありがとうございました。

松永忠昭会員：昨日は末宗会員と藤本会員に大変お世話になりました。

和田久継会員：職業奉仕の為早退させていただきます。

竹田 豊会員：職業奉仕の為早退します。

ニコニコ累計

452,000円

外部卓話

「ロータリー米山記念奨学事業とは」

麻生 哲氏 (宇佐2001ロータリークラブ)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本のロータリークラブが共同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。



ロータリー米山記念事業の使命は留学生の優れた学業の達成を支援し、同時にカウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリー精神を学び国際理解を深め日本と母国との懸け橋となるなど国際親善を尽くす人材を育てることにあります。その為に求められる米山奨学生の資質は「学業」(異文化理解)及びコミュニケーション能力における熱意や、優秀性です。

ほかの奨学会との違いは、世話クラブ、カウンセラー制度<顔の見える交流を大切にしています>奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブが<世話クラブ>となりロータリーとの交流の起点となります。更に世話クラブ会員の中から<カウンセラー>が選ばれて、奨学生の日常の相談役となります。

米山奨学生はクラブの例会や、地域の奉仕活動、日本の実業人、専門職業人であるロータリアンとの交流を通じてより深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学びます。

世話クラブ、カウンセラーの役割とは

世話クラブは奨学事業を支える大きな柱として極めて重要な役割を担っています。又カウンセラーは奨学生の心の支えであると共に、ロータリアンと奨学生との交流のパイプ役であり、カウンセラーの重要性は多岐にわたります。

- 1：例会への招待と奨学金の支給
 <奨学金は奨学会からクラブ宛て送金>
- 2：奨学生レポート提出とカウンセラーの所見の記入
- 3：各種届出書の通知と管理
- 4：奨学生の卓話と近隣クラブへの紹介
- 5：クラブ全体で受け入れるムード作り
- 6：ロータリー精神を伝え、奨学生としての責任と義務を感じてもらおう
- 7：カウンセラーは、交流の橋渡し役となる
- 8：奨学生との心の交流、個人ケア
- 9：指導教官との連絡、交流
- 10：期間終了後の奨学生との交流

カウンセラーとして相応しい人とは

- 1：奨学生に対応する時間を持てる方
- 2：奨学生に対する思いやりを持てる方
- 3：国際交流に関心があり、異文化理解、コミュニケーションに前向きな方
- 4：カウンセラーの役割を楽しめる方

奨学事業の価値は

どんな奨学生を採用したかで決まります。さらに意味のあることは、どんな奨学生に育てたか？育ってくれたか？です。

<カウンセラーハンドブック>より

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

宇佐クラブには海外に姉妹・友好クラブがありますが、私どものクラブは海外交流事業がなく、何かやってみようということで、昨年の4月から先月までの一年間タイの奨学生を預かりました。11月には宇佐クラブにも卓話にお招きいただきました。

世話クラブやカウンセラーとなって初めてわかることがたくさんありました。奨学金は月に一度例会に出席してもらい皆さんの前で手渡します。例会場で受付

をしてもらったり、一緒に食事をしたりしながら会員と会話することを心がけてもらいました。我々のクラブは夜の例会ということもあり別府からのちょうどいい時間の電車がなく大変でしたが、駅までの送迎を会員に割り振って担当してもらい、例会までの時間は各事業所の見学や宇佐市内の案内をするようにしたところ、実際に目で見て体験することを大変喜んでいました。先日は花見例会を兼ねて送別会をしましたが、記念品の鍍絵や会員からの寄せ書きも喜んでくれ、日本に来て本当に良かったと言っていました。いずれ彼はタイに帰って日本語を教え、日本を好きになる人をたくさん育てて、日本とタイの懸け橋になってくれるものと信じております。

私は過去、宇佐クラブ在籍時に3人の青少年交換に携わったことがあります。その内の1人は今、コロラド州のデンバーで救急医をしており、奥さんは日本人です。神戸の震災の時には心配して国際電話をかけてくれ、娘の新婚旅行では現地を案内してくれました。

良い種を蒔いたら必ず良いことが返ってきます。ぜひ宇佐クラブも米山奨学生を引き受けて頂きたいと思えます。本日はお招き頂きありがとうございました。

出席報告

山上明宣委員長

第2347回（4月23日）

会員総数	33名
（内出席免除）	1名
出席数	27名
（内事前MU）	2名
欠席数	5名
出席率	84.38%

☐事前MU 河村正一会員、藤林鋭司会員

☐欠席者 (フラワーロード花壇整備)
岩井謙次会員、辛島光司会員、新開洋一会員
本庄伸子会員、米澤哲也会員

※出席率の更正

◎4/9の出席率 90.63%→**96.88%**に更正

☐事後MU 藤久保茂己会員 (IAC例会)
和田久継会員 (フラワーロード花壇整備)

◎4/16の出席率 87.50%→**93.75%**に更正

☐事後MU 奥田和茂会員 (フラワーロード花壇整備)
和田久継会員 (ビーチクリーンアップ)